



4年 認知症サポーター講座

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を全国で養成しています。上天草市でも認知症になっても安心して暮らせる地域をつくるため、認知症サポーターを養成しています。龍ヶ岳小学校では、毎年4年生が受講しています。今年も10月8日(金)に、サブセンター龍ヶ岳と社会福祉協議会の方々の講話を聞いたり、劇を見たりして、認知症について学びました。

認知症サポーターに期待されること

- 1 認知症に対して正しく理解し、偏見をもたない。
- 2 認知症の人や家族に対して温かい目で見守る。
- 3 近隣の認知症の人や家族に対して、自分なりにできる簡単なことから実践する。
- 4 地域でできることを探し、相互扶助・協力・連携、ネットワークをつくる。
- 5 まちづくりを担う地域のリーダーとして活躍する。

【厚生労働省ホームページから】

私の家族やおじいちゃんたちが認知症になったら、強く言わないで、やさしくしたいです。また、足が悪くなった時には荷物を持ったり、危ない時には支えてあげたりなど優しく対応したいです。自分が認知症になった時のことも考えて行動したいです。近くに認知症の方がいたら、今日学んだことを生かしたいです。
(4年女子児童の感想)

いとこのおばあちゃんが認知症なので、今日勉強したことを生かして対応したいと思いました。劇を見て、あんなに「言ったこと」や「どこに置いたか」、「ご飯を食べたか」ということを忘れてしまうのかと思いました。近くに認知症の方がおられたら、今日の勉強を生かしたいです。
(4年男子児童の感想)



【認知症サポーター養成講座】

ノーメディアタイムデー

「メディアと上手に付き合うことを通して、メディアと生活習慣について考える機会とする。」「メディアを使用しない時間を、学習や読書、家族との時間など有意義に使う。」ことを目的として、龍ヶ岳小中学校で取り組んでいます。10月5日(火)から毎週火曜日に、以下の5つのレベルから家族で選んでチャレンジをしています。

- Level 1 : 勉強中は使用しない
- Level 2 : 寝るまでの1時間は使用しない
- Level 3 : メディアは2時間以内
- Level 4 : メディアは1時間以内
- Level 5 : 家に帰ってメディアは使用しない

龍ヶ岳衣料組合 様

ありがとうございました

これまで子どもたちの標準服や体育服のお世話をしていただいていた「龍ヶ岳衣料組合」様が8月31日をもって解散をされました。

その龍ヶ岳衣料組合様から学校に「図書券」をいただきました。子どもたちのために図書室の本を購入し、学習の充実を図っていきたく考えています。

ありがとうございました。